



イノベーション政策研究会 第17回セミナー

2011年6月27日(月) 18:00～

震災後の科学技術と科学技術外交
～東日本大震災ならびにスマトラ沖地震の教訓を踏まえて～

杉本めぐみ 特任研究員
東京大学地震研究所地震火山情報センター

◆日時 2011年6月27日(月) 18:00～20:00

◆会場 東京大学工学部9号館119号室
<http://ipr-ctr.t.u-tokyo.ac.jp/jp/access.html>

◆参加費 無料

◆概要 人間の安全保障は経済発展や環境の持続可能性とならび、科学技術が果たすべき大きな役割である。中でも自然災害は時として大きな被害を社会にもたらすため、我が国においてこれまでも、自然災害の予知・予防に向けた研究開発が推進されてきた。しかし、東日本大震災において多くの犠牲が生じたことは科学技術と社会の関係を問い直す大きな契機となっている。本講演では、インドネシアのスマトラ沖地震による津波、液状化がもたらした災害を振り返り、震災復興に向けた関係各所の取り組み、さらには、講演者が関わってきた防災教育の実例を紹介するとともに、なぜその教訓が東日本大震災に生かせなかったのかを議論する。また、東日本大震災に伴う日本の対応は、現在、日本の科学技術に対する国際的な信頼に大きな影を落としている。本講演では、科学技術が人間の安全保障のために、今後、我が国において、また国際的に果たすべき役割について参加者とともに議論する。

◆プログラム

18:00-19:00「震災後の科学技術と科学技術外交～東日本大震災ならびにスマトラ沖地震の教訓を踏まえて」

東京大学地震研究所地震火山情報センター 杉本めぐみ 特任研究員

19:00-20:00 質疑応答

◆主催

東京大学 イノベーション政策研究センター
東京大学 政策ビジョン研究センター (共催)

◆お問い合わせ先

東京大学 イノベーション政策研究センター
E-mail: info@ipr-ctr.t.u-tokyo.ac.jp

